

2009年12月4日

パンプキン ミッション始動！

弘前大学に宇宙カボチャの種が届きます

「長期間宇宙空間に滞在したら、植物の種子はもしかしたら何か変化するかもしれない!？」宇宙へ行ったおもちゃカボチャの種子を県内の小学校などにプレゼントするため、来春、弘前大学農学生命科学部で栽培・採種することになりました。

そのおもちゃカボチャの種子が、2009年12月8日にいよいよ大学が届きます。



◎ 宇宙ステーションに8カ月以上滞在した「宇宙おもちゃカボチャ」

「宇宙おもちゃカボチャ」とは、2008年11月に国際宇宙ステーション日本実験棟「きぼう」に搭載、保管され、本年7月、若田宇宙飛行士とともに地球に帰還したおもちゃカボチャの種子です。

国際宇宙ステーション「きぼう」は民間にも有償利用されることになり、さまざまな植物の種子を打ち上げて「きぼう」に一定期間保管し、回収後は教育及び文化事業に活用するという企画が採用されました。国際総合企画株式会社（東京都千代田区）と株式会社ラグランジェ（東京都台東区）が提案したおもちゃカボチャの種子もその一つです。

◎ 弘前大学農学生命科学部の前田智雄先生が

「宇宙おもちゃカボチャ」を栽培・採種

国際総合企画株式会社では、2010年度、2011年度に周年記念を迎える全国の小学校を中心に、記念式典時に贈呈をする予定ですが、打ち上げられた種子は約20g、300粒程度と小量。できるだけ多くの小学校（園）に贈呈するため、まずは打ち上げた種子を栽培し、そこからたくさんの種子を採ります。その栽培・採種には、全国の大学などが参加し、弘前大学からは農学生命科学部准教授・前田智雄先生が協力してくれます。（詳しくは下記ホームページをご覧ください。）

12月8日に、宇宙から戻ってきた種子そのものが大学が届きます。予定では来春にまかれ、夏ごろに果実の収穫、秋には種子が採れる予定です。

この件に関するお問い合わせ先

国際総合企画株式会社 担当:宇佐美葉子

TEL 03 (3251) 3221 E-mail book@ksk-kokusai.co.jpHP <http://www.ksk-kokusai.co.jp/pumpkin/index.html>